

臨床研究「体細胞モザイクの臨床的意義の解明」に参加された患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、「体細胞モザイクの臨床的意義の解明」を行っておりますが、参加された方の以下の診療情報を追加で収集させていただきます。この研究のために、新たな検査等はいりません。ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、以下の担当者までご連絡ください。また、この研究に診療の情報を使ってほしくないのご意思がある場合も、遠慮なくご連絡ください。お申し出以降は、その方の追加情報はこの研究には利用せず、すでに収集した情報があれば削除します。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】「体細胞モザイクの臨床的意義の解明」に参加された患者さん

【研究課題名】体細胞モザイクの臨床的意義の解明

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 心血管モザイク研究室 室長 佐野宗一

【研究の目的・意義】

私たちは体細胞モザイクについて研究しています。体細胞モザイクとは、同じ人の細胞がそれぞれ異なる遺伝的情報を持つ現象のことを指します。これは、細胞が分裂するときに遺伝情報のコピーが完全にはうまくいかないことで起こります。その結果、それぞれの細胞が微妙に異なる遺伝的特徴を持つこととなります。これが起こると、その人全体が一種の遺伝的「パッチワーク」のようになるため、この現象はモザイクと呼ばれます。

私たちはこのモザイク状態がどのように病気の発症や進展に関与するのかを明らかにする研究を行っています。これにより様々な病気のメカニズムを明らかにし、新しい治療法を提案できる可能性があります。

【追加で利用する診療情報】

病理検査・血管内皮機能検査

【情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長

【研究の実施体制】

この研究の実施体制は以下のとおりです。

研究代表者

国立循環器病研究センター 心血管モザイク研究室 室長 佐野宗一

共同研究機関・研究責任者

1. 大阪公立大学大学院医学研究科女性生涯医学 教授 橘大介
2. なかむらレディースクリニック 院長 中村嘉宏
3. 春木レディースクリニック 院長 春木篤
4. 山梨大学医学部循環器内科学 教授 佐藤明
5. 山梨病院 副院長 石原司
6. 大阪市立総合医療センター総合診療科 副部長 山上啓子
7. TL Genomics Inc. 代表取締役社長 久保知大
8. 慶應義塾大学医学部循環器内科 特任講師 安西淳
9. 和歌山県立医科大学医学部衛生学講座 教授 藤吉朗
10. 兵庫県立はりま姫路総合医療センター循環器内科 科長 高谷具史
11. 彦根市立病院脳神経外科 部長 宮腰明典
12. 杏林大学医学部附属病院循環器内科 講師 伊波巧
13. 高知大学内分泌代謝・腎臓内科学 教授 岸誠司
14. 山梨大学形成外科 教授 百澤明

この研究以外の診療で得られた情報をこの研究に提供のみ行う機関・人

1. 彦根中央病院 院長 布目雅稔
2. 東京高輪病院 院長 山本順司
3. 甲府昭和形成外科クリニック 院長 百澤明

【外部機関への情報等の提供】

この研究で収集した情報を、以下の機関に提供し、解析を行います。提供する際は、あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。

機関名：国立循環器病研究センター

研究責任者：心血管モザイク研究室 室長 佐野宗一

提供方法：セキュリティ・サービスを利用した郵送・宅配

【研究期間】研究許可日より2033年3月31日まで（予定）

情報の利用または提供を開始する予定日：2025年12月15日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

この文書は、研究期間中、国立循環器病研究センター 公式サイト  
(<https://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに公開しています。将来、この研究の計画を変更する場合や、収集した情報を新たな研究に利用する場合は、倫理審査委員会の承認と、研究機関の長の許可を受けて実施します。その際も、個別にお知らせしない場合は、同ページに公開いたします。

【この研究の結果について】

今回追加で取得する情報については、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心血管モザイク研究室 室長 佐野宗一  
電話 06-6170-1070